研究者学術情報データベース

運用ルールの変更ポイント　2015年3月版

（1）事務局登録項目について

【事務局のみ登録・公開】
①競争的研究費
（科研費を除く）
②科学研究費助成事業
③研究高度化推進制度

【研究者自身が登録・公開】
④共同・受託研究実績
⑤知的財産権

①②③を事務局の入力支援の対象項目として、事務局のみで登録・公開をおこないます。**※①②③は、研究者による登録・公開ができなくなります。**

研究者ご自身による作業

【研究者DB登録対象者全員】
④⑤は、企業側の情報公開の意思等と反しないよう特に慎重に登録・公開する必要があるため、引き続き、研究者自身で直接登録・公開いただきますよう、お願い致します。

※研究者DBは、研究者自身が登録・公開することを原則としています。

（2）researchmapへのデータ提供について

researchmapとは
平成23年11月よりReaD（研究開発支援総合ディレクトリ）は、国立情報学研究所（NII）が運営するResearchmapと統合し、ReaD&Researchmapとしてサービスを開始、平成26年4月より名称がresearchmapに変更となりました。

ReaDとは
産学官連携、研究成果の活用、および研究開発の促進に資することを目的として、国内の大学・公的研究機関等に関する機関情報、研究者情報、研究課題情報、研究資源情報を網羅的に収集・提供しているサイト。

Researchmapとは
研究者や研究コミュニティを支援する新たな研究基盤で、研究ホームページを公開できる機能や、履歴書、科学研究費　の申請書などを作成できる機能を備えた「マイポータル」、仲間の研究者と研究コミュニティを作成するための「コミュニティ」機能を備えた新世代研究基盤サービス。

研究者DBで公開しているデータは、全てresearchmapへ一括提供します。

研究者ご自身による作業

【researchmapに研究者DB登録データの上書きを希望しない場合】
研究者ご自身でresearchmapにログインし、下記の通り、設定いただきますよう、お願い致します。
※本作業にはresearchmapのIDとパスワードが必要になります。

【設定方法】researchmapにログイン後、「マイポータル」をクリックし、「編集」を選択します。「権限設定」を選択すると、以下の3つから設定が選択できます。
①Webから研究者本人のみが編集する。
②所属機関の事務担当者に研究業績（非公開データを含む）のCSVによるダウンロードを許可する。
③所属機関の事務担当者による研究業績（非公開データを含む）の上書きを認める。

researchmapに研究者DB登録データの上書きを希望しない場合は、①を選択してください。
①を選択した場合、Webからの研究者本人による更新が優先され、研究者DB登録データは、researchmapに上書きされません。
③を選択した場合、研究者DB登録データがresearchmapに上書きされますので、ご注意ください。
researchmap URL：http://researchmap.jp/

（3）転出・退職時の研究者情報について

研究者DBに登録した研究者情報そのものは、転出・退職された方は研究者DB上で非公開にします。

研究者ご自身による作業

【本学を転出・退職する場合】
researchmap上、研究機関の権限では転出・退職の手続きしかできません。そのため、本学を転出・退職後のresearchmap上の登録データについては、研究者自身もしくは転入研究機関にて更新等をお願い致します。研究者自身で更新等を行う際はresearchmapのIDとパスワードが必要となるため、researchmap事務局（https://researchmap.jp/public/inquiry/）へお問い合わせください。